

令和 6 年度第 2 回松平地域会議 会議録

日 時 令和 6 年 6 月 1 2 日（水）午後 7 時から午後 8 時 2 0 分
場 所 松平交流館 大会議室
出席者 地域会議委員 1 6 名、事務局 3 名

【内 容】

1 会長あいさつ

2 地域共生社会について

令和 6 年度の豊田市の重点取組について、及び地域共生社会について、パワーポイントを利用して、事務局が説明した。

【意見交換】

- ・自治区の約半数が高齢者という状況の中で、コロナをきっかけに集まる場所がなくなっている。家から出てこないような人もいる。そんな中で、自治区として集まることができる場所を開催することを意識している。自治区の住民と密着する時間、住民同士がつながる場所を考えながら、そこで多くの人にヒントをもらいながら、まちづくりをしていくべき。
- ・防災訓練などを自治区で行う際、自治区に委ねられている部分が多く、そういった場合に自治体から、アドバイスや講習、情報共有などのサポートがあるといい。同様に、介護施設の関係など、いろんな情報が必要になるため、情報を得る手段や場所が必要である。

3 報告

（１）前回の議事録について

資料に基づいて、第 1 回の地域会議の内容について、事務局が説明した。

（２）令和 5 年度地域課題解決事業の取組結果の評価について

資料に基づいて、令和 5 年度に取り組んだ地域課題解決事業 7 事業及び管理費の内容評価について、事務局が説明した。

（３）令和 6 年度わくわく事業団体について

資料に基づいて、令和 6 年度のわくわく事業団体 8 団体について、事務局が説明した。

4 協議

We Love 松平通信の内容確認について

7 月 1 日発行予定の We Love 松平通信について、内容の確認を行った。

協議の結果、事務局案のとおり発行準備を進めることになった。

【報告・協議事項を終えて、意見交換】

- ・これまでの地域会議委員がどのような協議をし、どのような結果になったのか把握したい。
- ・豊田市の令和 6 年度の市政方針として地域共生社会があげられており、それも踏まえながら課題解決に向かっていきたい。第 1 次の結果をふまえた第 2 次松平地域まちづくり構想を実施しつつも、中長期的な課題を検討していくべきでは。
- ・地域会議委員になってすぐでは、まだまだ知識の足りない部分が多い。だからこそまずは関連する情報について勉強して理解した上で意見交換をすることはとてもいい流れだと思う。
- ・個々が感じている現状や課題を共有することが必要。その中でうまくまとめていく。高齢化社会や人口減少といった現状についても目を向けながら、様々な意見を出して、共有したうえで、優先順位も考えながら、どの課題についてどのように取り組んでいくか検討したい。

- ・第2次松平地域まちづくり構想についても、アンケートを取って協議を重ねて、課題や取組、方針を決めたものであるので、これを軸に議論するべきではないか。
- ・第2次松平地域まちづくり構想はすでに各団体が軸としている。地域会議としても軸とするものであるが、必ずしもこの中から課題を見つけるのではなく、構想にない課題でも、実際に感じている課題なのであれば共有したい。
- ・自然豊かで歴史ある松平地域がずっと続いていくために今どう動くべきかを検討していただきたい。そのために、議論に必要な情報を知っていただきたい。
- ・1次構想、2次構想と策定して、それをもとに様々な団体が事業展開をしており、松平地域を支えている。そういった情報を把握して、この先を考えていくのが地域会議の役割ではないか。今後気持ちを共有しながら、必要な情報を集めながら、協議を進めていきたい。

5 連絡事項

- ・令和6年度わくわく事業二次募集について
- ・子育て応援講座について（6月22日（土）午前10時～）
- ・8月の地域会議の開催について

次回会議について

- ・日 時：令和6年7月10日（水） 午後7時から
- ・場 所：松平交流館 大会議室
- ・議 題：地域会議に関する研修 など